

「令和8年熊本地震」に伴う警察活動について（発災から1か月間の取組）

令和8年8月28日
警察庁

地震の概要

□ 発生日時

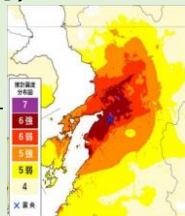
令和8年7月28日（火）午後4時27分頃

□ 発生場所

熊本県熊本地方

□ 地震の規模

最大震度 7（熊本県宇城市及び氷川町）
マグニチュード 7.1（暫定値）



出典：気象庁

□ 被害状況等（8月28日9:00時点）

○ 死者：36人

※ 直接死のみ。災害関連死は含まず

○ 調査中死体：2人

警察の体制

□ 警察庁

警察庁長官を長とする非常災害警備本部

□ 熊本県警察（約1,520人）

警察本部長を長とする総合災害対策本部

□ 各都府県警察からの特別派遣

○ 一般部隊（約500人） ※ 最大時

・ 特別自動車警ら部隊（パトロール） 約240人

・ 特別警備部隊（パトロール） 100人

・ 被災者支援部隊（要望聴取等） 約130人

・ 特別犯罪抑止部隊（防犯カメラ設置等） 約40人

・ 特別機動捜査部隊（捜査活動） 約20人

○ 即応部隊（約1,200人） ※ 累計数

・ 警備部隊 約580人（～8/2）

・ 交通部隊 約650人

・ 広域警察航空隊 ヘリ4機（～8/2）

・ 機動警察通信隊 約30人（～8/3）

・ 警察犬 2頭（7/30～8/2）

警察活動

救出救助（～8/2）

○ 爆発が発生したイオンモール熊本や日本製紙八代工場等被害の大きい八代市・嘉島町等における救出・救助活動を実施（67人を救助）

○ ヘリコプター搭載カメラによる被災状況等の情報収集を実施



イオンモール熊本における捜索

交通対策

○ 九州縦貫自動車道等で物資輸送車両等を優先する交通規制を実施（～8/18）

○ 関係省庁と連携し、物資の円滑な輸送のためのパトカー先導等の支援を実施（7/30及び8/2）

○ 道路管理者と連携し、通行止め箇所に係る迂回路を設定

○ 交通混雑等に対応するため、警察官による交通整理を実施

○ 被災地に向かう一般車両の利用自粛に係る広報



交通規制の実施状況

防犯対策

※ 最大時

○ 機動隊・パトカーによる被災地の警戒・警ら（約340人応援）

○ 避難所等における相談対応・防犯指導（約130人応援）

○ 震災に便乗した犯罪等の被害防止広報

○ 被災地における犯罪抑止を目的とした防犯カメラの設置

合計約950台を設置予定



パトカーによる警ら

取締り

○ 震災に便乗した犯罪等の取締りの推進【窃盗事件1件を検挙】

○ 被災地における犯罪検挙を目的とした捜査活動（約20人応援）

死体調査活動等

○ 御遺体の死因・身元を特定するための調査を実施

ネット情報収集

○ SNS上でのデマ、偽救助要請等の偽情報・誤情報を調査

情報発信

○ 警察庁HP、X（旧Twitter）等において、活動状況や防犯情報を発信

警察庁（災害情報専用）
熊本の被災状況、情報より警察官が多いです。街中を各警察のパトカーが走っています。被災者支援活動が進行中。各警察の機動隊も応援しています。被災地には、必ず声をかけます。被災地の状況が把握でき、安心して、デマです。日本警察は、熊本のために活動しています。



X（旧Twitter）による発信

警察による救出事案

7月29日午前、八代市内において倒壊した家屋から鹿児島県警察の広域緊急援助隊が救助



広域緊急援助隊による救出状況

警察による捜索事案

7月29日午前、氷川町内において、佐賀県警察の広域緊急援助隊が倒壊した家屋に取り残された住人を探検 広域緊急援助隊による捜索状況

